

延命公園基本計画

概要版



2021(令和3)年3月

大牟田市

目 次

序章 延命公園基本計画の概要

1. 基本計画改定の背景と目的.....1
2. 基本計画の概要.....1

第1章 延命公園の概要と現状分析

1. 現況の把握.....4
2. 現況の課題と解決策.....7

第2章 基本方針の設定.....8

第3章 基本計画の策定

1. 基本方針に基づく整備イメージ.....9
2. 改定ゾーニング.....10
3. 動線計画の検討.....14

第4章 基本計画図の作成

1. 基本計画図.....15
2. 詳細計画図・鳥瞰図.....16

第5章 実現化に向けた方策

1. 管理運営方針の検討.....18
2. 事業スケジュールの検討.....20
3. 概算事業費の算出.....21

序章 延命公園基本計画の概要

1. 基本計画改定の背景と目的

延命公園は、昭和15年に開設され、市内中心部という恵まれた場所に位置するとともに、緑豊かで広大な敷地を有し、動物園や体育館が整備されるなど、魅力あふれる総合公園として市民に親しまれています。

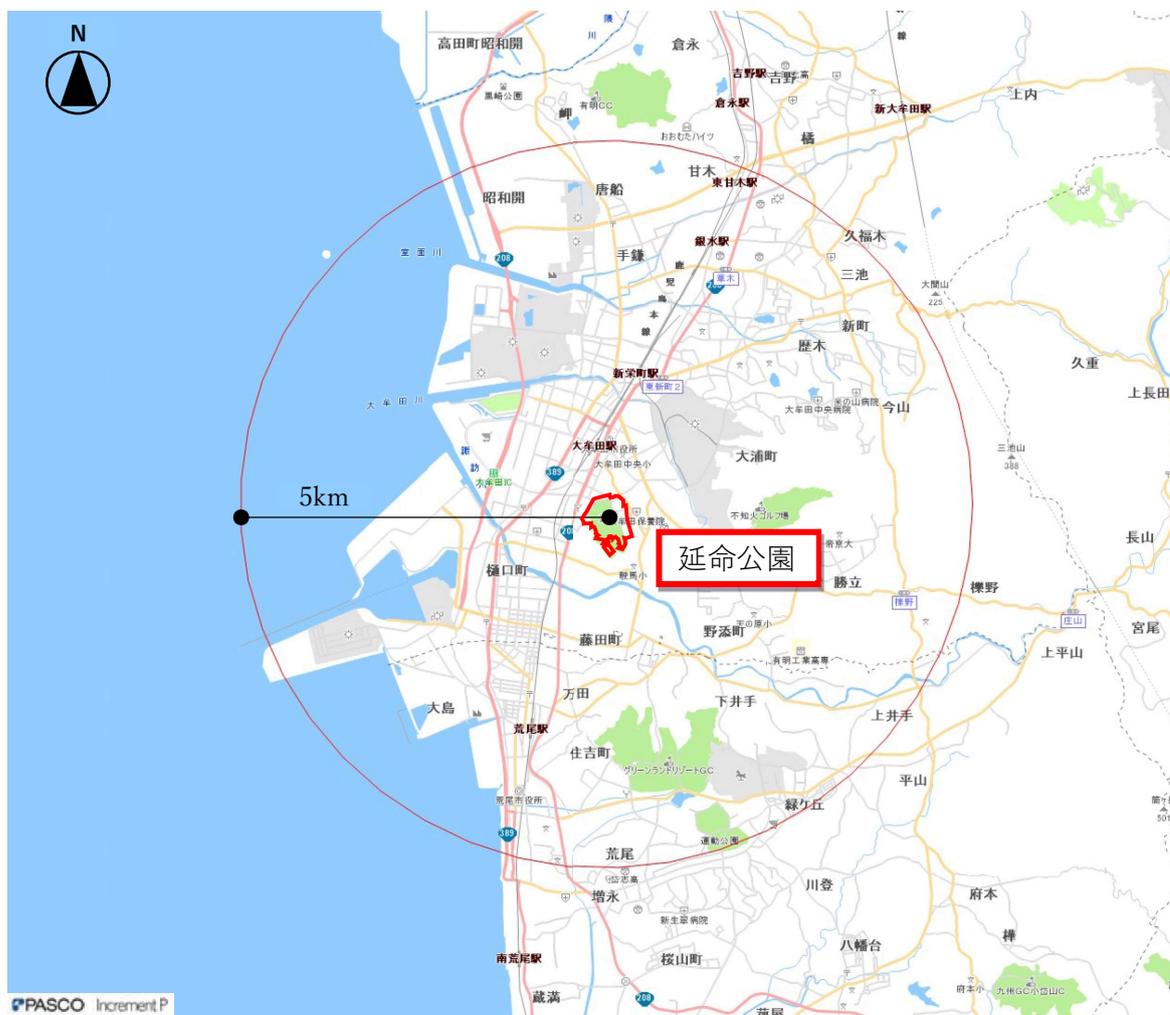
その後、平成元年3月に延命公園基本計画を策定し、お花見広場や青空ステージの整備、動物園に繋がる園路の整備など、公園の利便性の向上に努めています。

現在は、(仮称)総合体育館の整備や延命配水池の更新、ともだちや絵本美術館の整備が進んでいます。

このようなことから、これらの事業が今後、効果的に連携し、更なる延命公園の魅力向上に繋がるよう基本計画の見直しを行うものです。

2. 基本計画の概要

(1) 延命公園の位置



延命公園位置図

(2)計画改定の視点

基本計画を見直すにあたり、現計画の策定経緯を踏まえ、次の3つの視点から見直しを行うこととします。

①拠点づくり

延命公園は、以下に示す市の計画において、「レクリエーション」の拠点として位置づけられ、その機能が求められています。

- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略：賑わい交流拠点創出プロジェクト（憩いとスポーツ・レクリエーション活動の中心）
- ・都市計画マスタープラン：レクリエーションゾーン
- ・立地適正化計画：レクリエーションゾーンの形成

また、「景観計画」においては「景観重要公共施設」として位置づけられており、レクリエーションの拠点づくりとともに、地域の特色ある景観形成が求められる場です。

そこで、計画の見直しにあたっては、レクリエーションの拠点とするとともに特色ある景観形成に寄与する整備内容の検討を行います。

②様々なニーズに対応する計画

近年の急速な人口減少や少子高齢化、社会情勢の変化、様々な災害の頻発により公園に求めるニーズも変化し、多様な機能が求められています。

そこで、計画を見直すにあたり、延命公園に対する利用者ニーズ調査を行って広く意見を集め、計画に反映していくものとします。

③一体的な空間の創造

現在、延命公園周辺では、市民体育館の建て替えや延命配水池（展望所）の更新、ともだちや絵本美術館の整備が進められており、今後、現計画時とは異なる空間構成となります。

また、計画はしたものの整備が進まなかった、あるいは必要が生じて置き換わった施設等により、市内中心部のまとまった緑のランドマークとしての公園が一体的な空間となっていない状況です。

そこで、現基本計画を基に整備が行われ、その結果生み出された延命公園の現在の環境特性、空間特性について整理し、周辺整備計画も反映させていくとともに、より一体的な緑の空間となるような計画を検討します。

第1章 延命公園の概要と現状分析

1. 現況の把握

(1) 延命公園周辺状況

○位置・地勢

- ・大牟田市の南西部に位置し、中心市街地に隣接
- ・中高層住宅に係る良好な住宅の環境を守る「第1種中高層住居専用地域」に用途指定
- ・景観を維持し、人と自然との調和のとれた環境を守る「第3種風致地区」に指定
- ・総合公園として都市計画決定
- ・小高い丘陵状の地形で、南側の東西方向には二級河川諏訪川

○道路・交通

- ・主要幹線である国道208号が公園の西側に、東側の南北方向には主要地方道大牟田植木線
- ・公園北側には東西に走る市道浄真町橘線、南側には県道一部三川線、西側は市道浄真町1号線、東側は県道黄金不知火線、県道藤田上官線
- ・九州縦貫自動車道南関ICから約10km、有明海沿岸道路大牟田ICから約1.5km
- ・北側のJR鹿児島本線大牟田駅、及び西鉄天神大牟田線大牟田駅からは約0.8km

○施設・周辺環境

- ・北側に三池カルタ・歴史資料館、大牟田市立病院、南側に葬斎場
- ・西側に消防本部、宅峰中学校、東側に高校、幼稚園、保育園、病院
- ・戸建てが密集する中に小規模な店舗が点在し、良好な居住環境を形成



R2.6 北から南に向かって撮影



図 周辺状況

(2) 公園施設の状況

敷地高さと現況図

・敷地高さ：公園エントランスの高さを0とした場合

・①：現況写真位置

西駐車場：動物園利用者が多い有料駐車場。北側と南側合わせ普通車 60 台、大型車 13 台。



西ロケート周辺：動物園利用者のゲート。延命中学校跡地に整備された駐車場。普通車 275 台。



お花見広場：桜が有名な広場で、開花時期の利用者は非常に多い。南側にある複合遊具、トイレの設備が古い。



ふれあいの丘：長い階段を上ると小広場、更によると慰霊塔あり。階段、手すりは老朽化。周辺の樹木で暗い雰囲気。



展望所：広場にモニュメント、ベンチあり。横は宅ヶ峰古墳。展望所北側は樹木が茂り、360 度一望することはできない。



公園エントランス、福祉の森：カラー舗装部分は全体的に薄み、福祉の森の老朽化も激しい。



ゲートプラザ：樹木による圧迫感があり見通しも悪い。体育館前植栽の防草シートは老朽化が激しい。



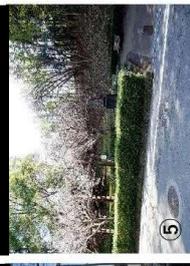
北駐車場：市民体育館利用者のための駐車場。市民体育館は、市内各スポーツ団体の利用が多い。



延命球場：全国高等学校野球選手権大会予選、学生や社会人野球の大会等にも利用される。電光掲示板整備済み。照明設備なし。



こまればい広場：延命球場からの出入り口に整備。パーゴラの老朽化のためベンチも含めて使用禁止。



青空ステージ：ステージ中心にすり鉢状の客席。電気設備もある利便性の高さから練習も含め利用頻度が高い。



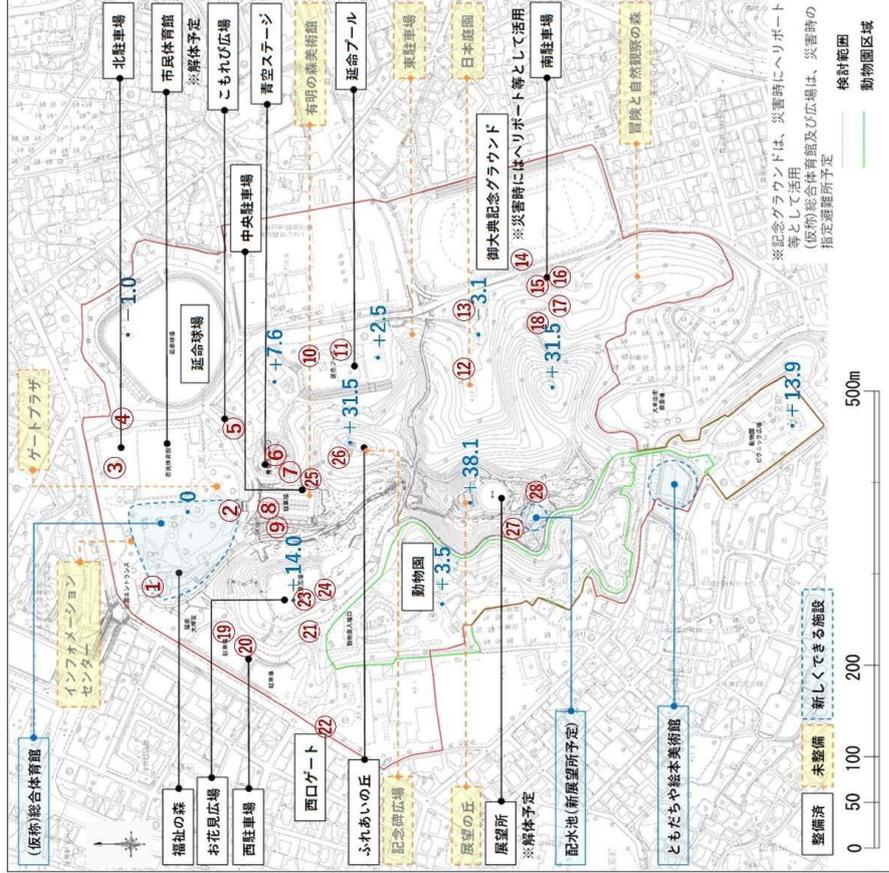
中央駐車場：青年の家跡地にある普通車専用無料駐車場。91 台。お花見広場側の園路はカラー舗装。



延命プール：維持管理は行き届いている様子。7 月上旬から 8 月末までの営業期間中は利用者が多い。



日本庭園(未整備)：日本庭園の要素である池、橋等のみ整備。絶滅危惧 II 類カスミサンショウウオの保護のための冊が設置。



冒険と自然観察の森(未整備)：南駐車場から展望所方面への園路はアスファルト舗装。未整備のため影響とした雑木林である。



南駐車場：冒険と自然観察の森入口付近の無料駐車場。普通車 12 台。道路から上った位置で植栽のため状況が分りにくい。



記念グラウンド：日本陸上競技連盟第 2 種公認施設。



2. 現況の課題と解決策

現況の把握から問題点と課題を抽出し、その解決策を整理します。

- 【全体の課題】**
- ・市の中心部に豊かな緑として存在しているにも関わらず、管理や活用が不足している（樹木が鬱蒼として暗い）
 - ・全体が分かりにくい
 - ・回遊性がない
 - ・遊具が少なく、多世代が利用できない
 - ・トイレが少ない、暗い、汚い
 - ・休憩所が少ない
 - ・駐車場が不足している
 - ・カフェや売店等が周辺含まれてない
 - ・ユニバーサルデザインに配慮されていない
 - ・避難所・避難地として対応できない

- 【解決策】**
- ・豊かな自然環境を残す・活用するための整備を推進
 - ・主要な出入口部への分かりやすい全体マップの掲示や、スマートフォン等を活用した案内の検討
 - ・各施設の魅力を高め、園路でつなぐ
 - ・トイレの改修及び必要な箇所への新設
 - ・多世代が利用できるよう遊具の更新
 - ・老朽化したベンチ等の更新及び新設
 - ・駐車場の利用状況を調査・分析し、改修・新設を検討
 - ・ユニバーサルデザインに配慮した整備を推進
 - ・防災施設の整備

- 【西口ゲートの課題】**
- ・入口広場、西駐車場へのアクセス道路の渋滞解消が必要

- 【解決策】**
- ・今後の道路再整備時に渋滞解消方策の検討

- 【展望所の課題】**
- ・樹木が覆い茂り、展望所からの眺望が悪く、改善が必要
 - ・展望の丘は未整備のまま

- 【解決策】**
- ・配水池（展望所）の更新計画に伴い、展望広場の整備

- 【お花見広場の課題】**
- ・お花見広場へのアクセスは階段であり、ユニバーサルデザインへの配慮が必要
 - ・遊具やトイレの老朽化への対応が必要

- 【解決策】**
- ・ユニバーサルデザインに配慮したアクセスルートの確認を検討
 - ・遊具やトイレの更新

- 【市民体育館・福祉の森等の課題】**
- ・市民体育館、福祉の森、こもれび広場等の施設の老朽化が進んでおり、対応が必要

- 【解決策】**
- ・体育館は現福祉の森辺りへの建て替え計画が進んでおり、その跡地等にユニバーサルデザインに配慮した多目的広場や駐車場を整備

- 【青空ステージ・ふれあいの丘・中央駐車場】**
- ・青空ステージ利用者は多い
 - ・ふれあいの丘へは樹木が鬱蒼とし暗く近寄りにくさの解消が必要
 - ・フレンドシップ跡地の中央駐車場は利用が少なくない

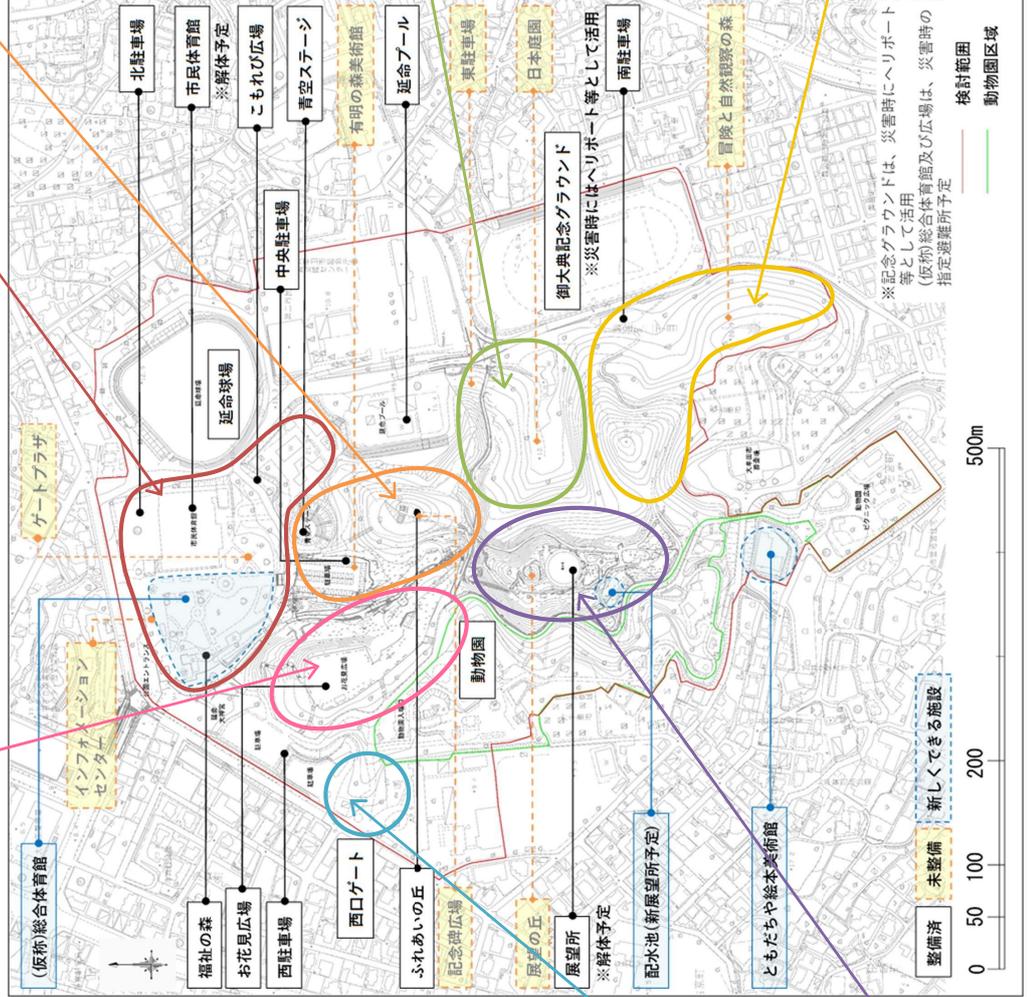
- 【解決策】**
- ・ふれあいの丘の樹木の剪定・管理を行うとともに、明るい雰囲気になるような演出を検討
 - ・中央駐車場は平成26(2014)年に整備されたものであり、現状のまま駐車場として利用するのが望ましい。誘導サイン等の設置による利用促進策を検討

- 【日本庭園（未整備）の課題】**
- ・日本庭園は未整備のままでは自然が残る希少種が生息
 - ・希少種の保存が必要
 - ・東駐車場は未整備のまま

- 【解決策】**
- ・専門家の意見を踏まえた希少種の保存に向けた整備とともに、環境学習の場等として活用可能な整備
 - ・東駐車場が必要かも含めた再検討

- 【冒険と自然観察の森（未整備）の課題】**
- ・冒険と自然観察の森は未整備のままのため、自然が残る
 - ・南駐車場は台数が少なく、前面道路からも死角となる位置にある

- 【解決策】**
- ・現況の自然を活用するとともに、公園全体との回遊性を持たせさせる整備
 - ・日本庭園及び自然観察の森の再整備の検討に合わせた南駐車場の改修整備を検討



第2章 基本方針の設定

現況把握・敷地分析

上位・関連計画から求められるもの

- 豊かな自然環境を保全・継承し、市内の水と緑のネットワークの一翼としての役割
- 市民の憩いと多様なレクリエーションに対応できる施設の充実
- スポーツ拠点機能とにぎわい・交流機能の拡充が求められる
- 地域を特色づける景観の形成・美観の維持向上
- ユニバーサルデザインやバリアフリーに配慮したあらゆる人にやさしい整備
- 災害時における避難地・避難所としての機能

周辺状況・公園現況

- 市の中心部に豊かな緑として存在しているにも関わらず、管理や活用が不足している
- 市民体育館、福祉の森や遊具、トイレの老朽化が進む
- 丘陵地で階段での昇降のみの所もあり、ユニバーサルデザインやバリアフリーへの配慮
- 豊かな自然は良い反面、暗さ・見通しの悪さにもつながる
- 希少種を始めとした自然環境の保全

利用状況・利用者ニーズ

- 各施設利用者は年間41万人に達するが、園内利用へ波及していない
- 延命公園でしたこと：園内散策・散歩、動物園、花見
- 今後も活かすポイント(良い点)：自然豊か、桜、動物園
- 欲しい施設：遊具、カフェ・レストラン等、トイレ、休憩所、多様な利用が可能な広場、周遊できる園路(散策路や各種運動コース)、アウトドア施設(キャンプ、BBQ可能)
- 改善すべき点：トイレ改修・整備、休憩所・飲食店整備、駐車場整備、樹木管理、遊具整備、全体が分かる案内板等
- その他：災害時にも役立つ広場整備、人気の動物園を活かしつつその他公園施設の魅力の向上と回遊性の向上

現状・問題点と課題

延命公園の位置づけ・役割の更新

- 大牟田市は平成2年にスポーツ都市宣言を行うなど、スポーツを通して住みよいまちづくりを推進しており、本公園及び周辺エリアはスポーツ施設が集積したスポーツ・レクリエーションの中心的役割を果たしています。
- 現計画において設定される本公園の役割は、「①文化・情報センター的機能の充実」「②市民レベルでの文化の活性化への対応」であり、また、基本方針は、「(1)大牟田の新しい歴史を創造する公園づくり」となっています。

- 上位・関連計画において現在求められている延命公園の位置づけ・役割は、「レクリエーション」「地域の特色ある景観施設」「防災拠点」への更新が必要。

自然環境の保全・継承及び活用

- 日本庭園や冒険と自然観察の森整備予定箇所の自然環境をはじめ、園内の自然環境の保全・継承と活用がなされています。
- 日本庭園の整備予定箇所には、絶滅危惧II類に指定されているカスミサンショウウオが確認・保護されており、環境保全を前提とした整備を行う必要があります。

空間構成・ゾーニングの更新

- 現計画において設定されている各種ゾーンのうち、「B有明交流広場ゾーン」のお花見広場と西駐車場以外に関しては、交流の場としてあまり機能していません。
- 「D日本庭園ゾーン」「E自然観察の森ゾーン」についても整備途中のままとされており、また、その地形や植生を活かした活用もされていません。
- 現在計画されている施設配置を考慮し、新たなゾーニングの検討が必要です。

施設の配置・デザインの見直し

- 計画はしたものの整備が進まなかった、あるいは必要が生じて置き換わった施設等により、市内中心部のままと緑である公園が一体的な空間となっておりません。
- 回遊性が乏しく、動物園等の施設利用者がその施設自体の利用に留まっています。
- 全体を回遊できるように各施設の魅力向上と周遊できる園路の整備等が必要。
- ユニバーサルデザインに配慮されていないため、利用者や利用範囲が限定されています。
- ユニバーサルデザインに配慮した施設整備が必要。

新たな視点

利用対象者・ニーズへの対応

- 人口減少・少子高齢化、社会環境の変化等により、公園の利用者層や公園に対するニーズが変化していますが、ニーズに対応できていません。
- 本業務におけるワークショップやアンケート調査結果からも、利用者ニーズが遊びや園内散策だけでなく、運動・活動、自然観察やイベント実施といった広範囲なものとなっていることから、ニーズに対応した空間構成や施設整備が必要。

災害への対応

- 災害が頻発する現在、公園は避難地としての役割が求められています。
- 延命公園は「指定避難地」となっており、災害時の避難場所として、あるいは、応援部隊や救援物資の拠点等としての公園整備が必要です。(※園内に建替え計画中の市民体育館は、「指定避難所」)

基本方針の設定

延命公園の立地特性、これまでの整備状況、これから延命公園周辺が進められる事業、市民ニーズ等を踏まえ、延命公園が持つストック効果を最大限に引き出すために、基本方針を改定します。

①誰もが安心・安全で快適に利用できる公園づくり

ユニバーサルデザインやバリアフリーに配慮し、災害等の有事に対応できる安心・安全な公園づくりとともに、憩いやレクリエーションの場として多様な使い方が可能な公園づくりを行います

- 延命公園の位置づけ・役割である「レクリエーション」「地域の特色ある景観施設」「防災拠点」への更新
- ユニバーサルデザインやバリアフリーに配慮した施設整備
- 災害への対応

②交流拠点として賑わいを生み出す公園づくり

公園を回遊したくなるような各施設の魅力向上を図り、公園内の各施設及び周辺文化施設が連携し、市内内外の多様な来園者が自由に交流することで大牟田の賑わいを生み出す公園づくりを行います

- 現在計画されている施設配置を考慮したゾーニング見直し
- 施設の魅力向上と回遊できる一体的な空間整備

③都市の自然を生かし引き継ぐ公園づくり

様々な生きものが生息する豊かな自然環境を生かし、引き継ぐための公園づくりを行うとともに、環境保全を学ぶ場としての機能を合わせもつ豊かな自然環境を生かし、繋ぎ・活用する公園づくりを行います

- 園内の自然環境の保全・継承と活用に向けた、環境保全を前提とした整備

整備における7つの視点

- 憩いとレクリエーション施設の充実
- ユニバーサルデザインやバリアフリーに配慮した施設整備
- 防災拠点としての機能向上
- 文化・スポーツ等施設の充実
- 公園内を回遊したくなる施設整備及びバリエーション
- 多世代の健康増進と利用促進
- 自然環境の保全と活用

第3章 基本計画の策定

1. 基本方針に基づく整備イメージ

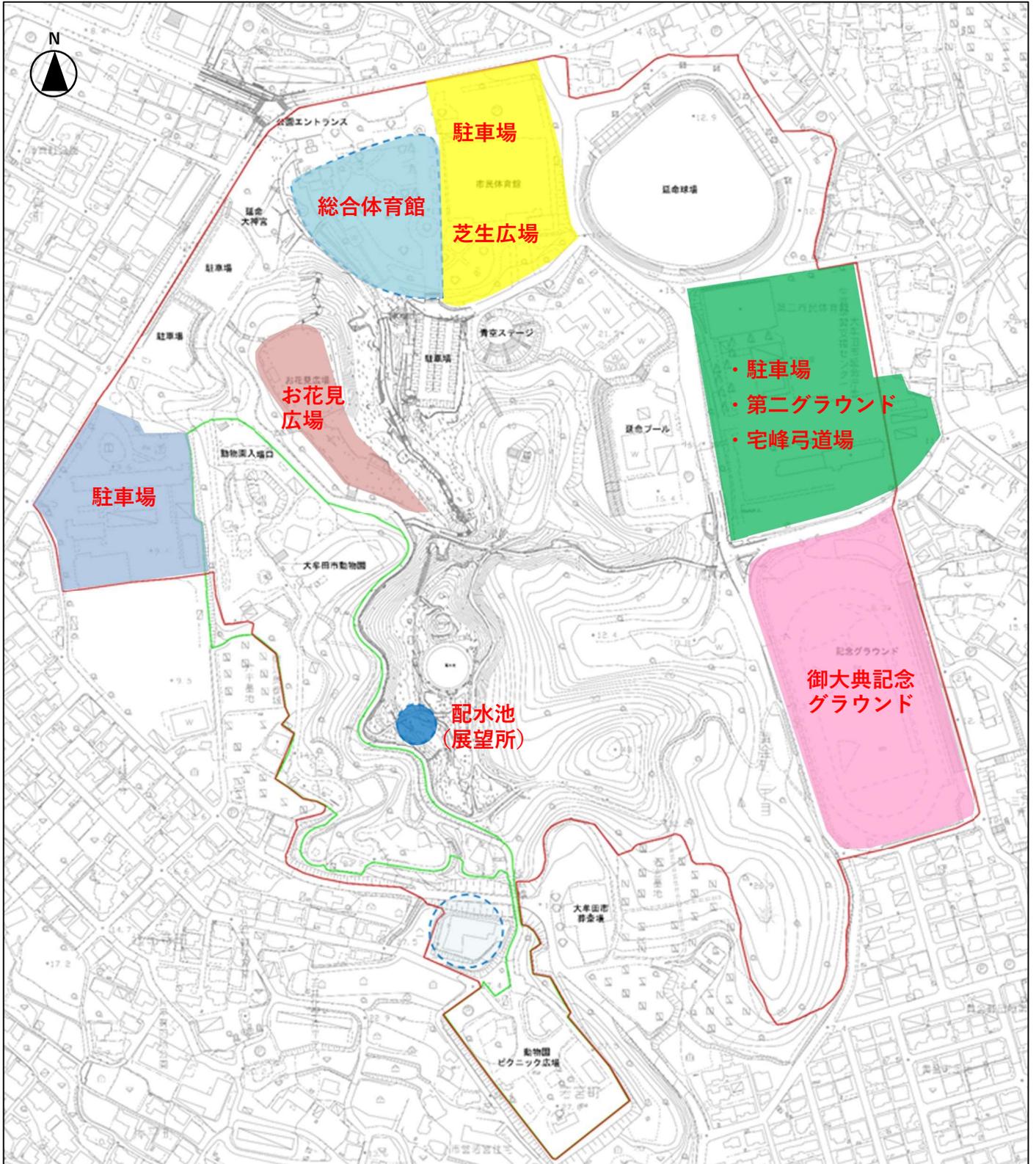
公園整備のテーマとして、「レクリエーション」「景観」「防災・安全・安心」「誰でも」「明るい」「自然・緑豊か」等のキーワードを基本に、あらゆる人やいきものが共存し、心穏やかに楽しみながら交流できる空間を目指してテーマを設定します。また、その実現に向けた整備方針・整備イメージを設定します。

テーマ	感動と笑顔あふれる 憩いと癒しの交流空間の創出 ～豊かな自然を感じ・繋がる延命の森～		延命公園は市街地の豊かな森の公園であり、スポーツ施設、動物園をはじめとした各種施設も市民に親しまれています。施設の改修によりさらに魅力と安全性を高めるとともに、訪れる人といきものが共存し、公園全体を楽しめる空間を目指します。
基本方針	7つの視点	整備方針	整備イメージ ★は市民アンケートやワークショップの意見
① 誰もが安心・安全で快適に利用できる公園づくり	① 憩いとレクリエーション施設の充実 ② ユニバーサルデザインやバリアフリーに配慮した施設整備 ③ 防災拠点としての機能向上	本公園は憩いとレクリエーション活動の中心的役割を求められており、各種イベントにも活用するなど多様な使い方ができる広場の新規整備や遊具等既存施設の改修、さらに、イベント時における移動式遊具、カフェやキッチンカーの導入検討を行うなど、ソフト面も含めた賑わいと交流を促す施設整備を進めます。 少子高齢化が進む中、障がいのある方だけでなく、子育て世代や高齢者等あらゆる人にやさしい公園を目指し、施設の新規整備及び改修の際にはユニバーサルデザインやバリアフリーに配慮した施設整備を行います。 本公園は避難地・避難所としての機能を求められており、平時にも利用できるかまどベンチ・防災スツール等の導入とともに、年に1回の避難訓練に活用する等、防災に対する意識付けを行う。また、避難ルートも含めた案内板を充実させます。	★広場の整備（芝生広場、多目的広場） ★世代別の遊具の設置 ★旧冒険と自然観察の森の現環境を活かした遊び場の整備 ★カフェやキッチンカーの導入 ★キャンプ施設の導入 ★園路改修（手すり設置、舗装等の補修） ★誰もが快適に見えるトイレの改修・新築 ・中央駐車場からお花見広場へのデッキの整備 ・お花見広場や新展望所付近までの管理用道路を活用した、身障者等の車両乗入れ
② 交流拠点として賑わいを生み出す公園づくり	④ 文化・スポーツ等施設の充実	本公園はスポーツ拠点機能が求められており、文化・スポーツ活動の促進を図るため、各種スポーツに対応できる広場の整備や園路への距離表示、青空ステージの適切な維持管理を行います。また、新設される絵本美術館との連携を図るため、アクセスルートの確保を行います。	★市民体育館跡地の芝生広場整備 ・こもれび広場跡地等への多目的広場整備 ★幹線園路への距離表示（サイン、路面標示） ・記念碑や彫刻の移設整備による文化とのふれあいの機会創出
③ 都市の自然をぐんぐん引き継ぐ公園づくり	⑤ 公園内を回遊したくなる施設整備及びリニューアル ⑥ 多世代の健康増進と利用促進	⑤ 公園内を回遊したくなる施設整備及びリニューアル ⑥ 多世代の健康増進と利用促進	★案内サイン、誘導サイン整備 ★距離表示（サイン、路面標示）の新設 ★適切な場所への休憩施設の整備（ベンチ、東屋等の新設・改修） ★園路改修（舗装の改修） ・園路の樹木剪定等による見通しの確保 ・お花見広場や新展望所付近までの管理用道路を活用した、身障者等の車両乗入れ
③ 都市の自然をぐんぐん引き継ぐ公園づくり	⑦ 自然環境の保全と活用	幼児から高齢者までの健康増進を図るとともに公園の利用促進を促すため、運動やスポーツをするきりかきとなるよう健康遊具や自然を活かしたトレッキングコース等の設定、アスレチック遊具の整備、世代別の遊び場や遊具の整備を行います。 本公園は市街地の緑のランドマークとして親しまれており、できる限り豊かな自然環境を壊すことのないよう専門家の意見を踏まえた施設整備を進めるとともに、貴重な自然環境を守る区域と自然環境を活用する区域のメリハリをつけた公園づくりを行います。	★園路改修（ウォーキングやランニングしやすい舗装） ★トレッキングコース等の運動コースの設定 ★距離表示（サイン、路面標示）の新設 ★既存樹木の適正な管理（伐採、剪定等） ・園内の間伐材を用いた市民参加によるベンチやサイン製作 ★園内の動植物の案内板を設置 ★旧日本庭園の希少種のいきものや現環境に配慮した整備 ★旧冒険と自然観察の森の現環境を活かしたトレッキングコースの設定や遊び場、小道の整備

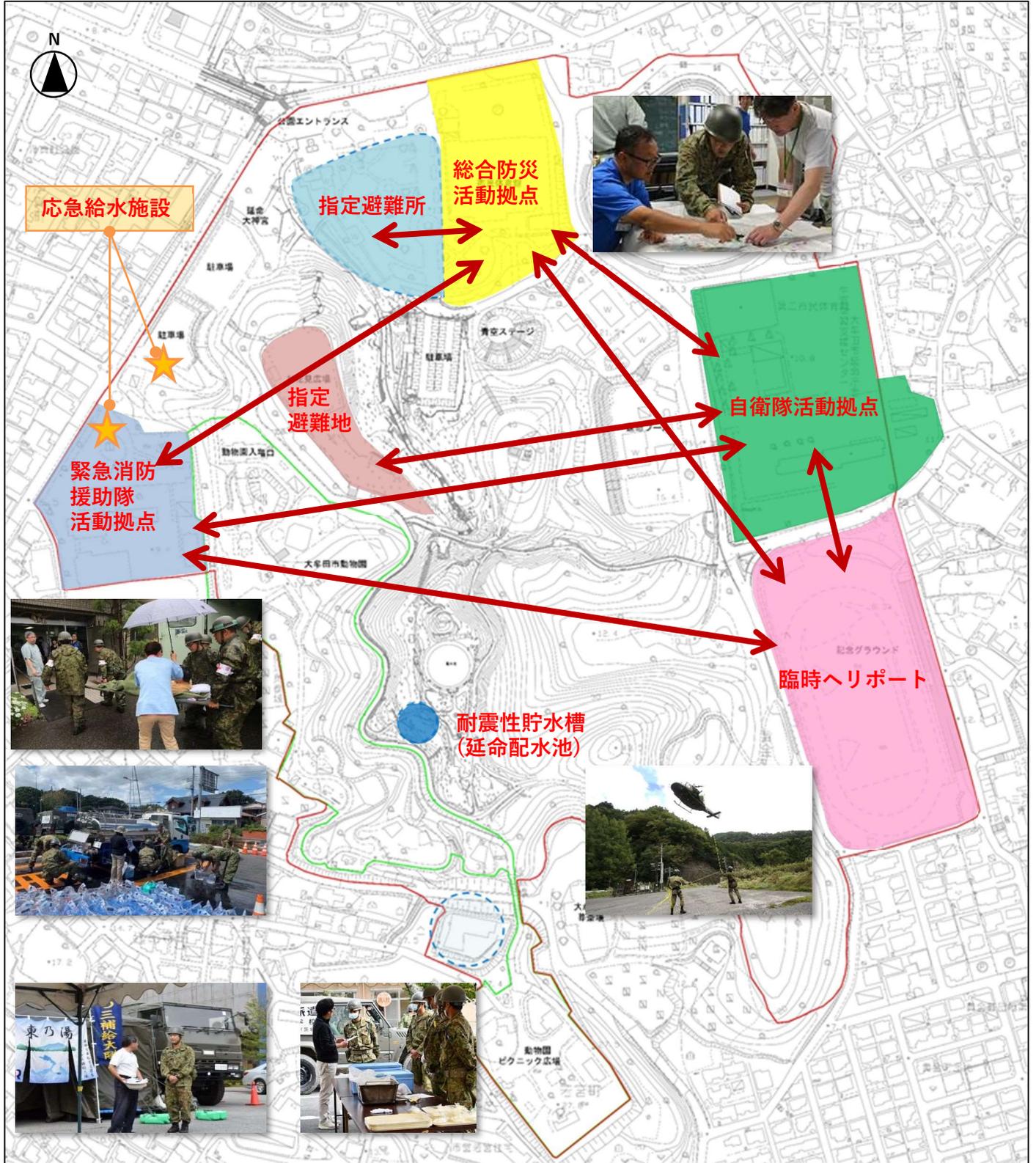
■災害時の防災機能の連携イメージ

防災機能について、平常時と災害時について比較整理します。

①平常時



②災害時



3. 動線計画の検討

園内の動線については、現計画を基本としつつ、周辺整備計画を踏まえた回遊性のある緑の空間となるよう動線を設定します。

園路は歩行者動線としての散策園路と、管理車両動線も兼ねた幹線園路に分けられます。以下に各園路についての整備方針を設定します。

なお、園路の新設・改修の際にはユニバーサルデザインに配慮したバリアフリー化を図りますが、地形・環境上の制約、あるいは運動コース等への活用といったバリアフリー化が困難となる場合は、車面にて目的の施設まで誘導できるような運用規則の構築を行う等、できる限りバリアフリー化を行うものとしします。

(1) 散策園路

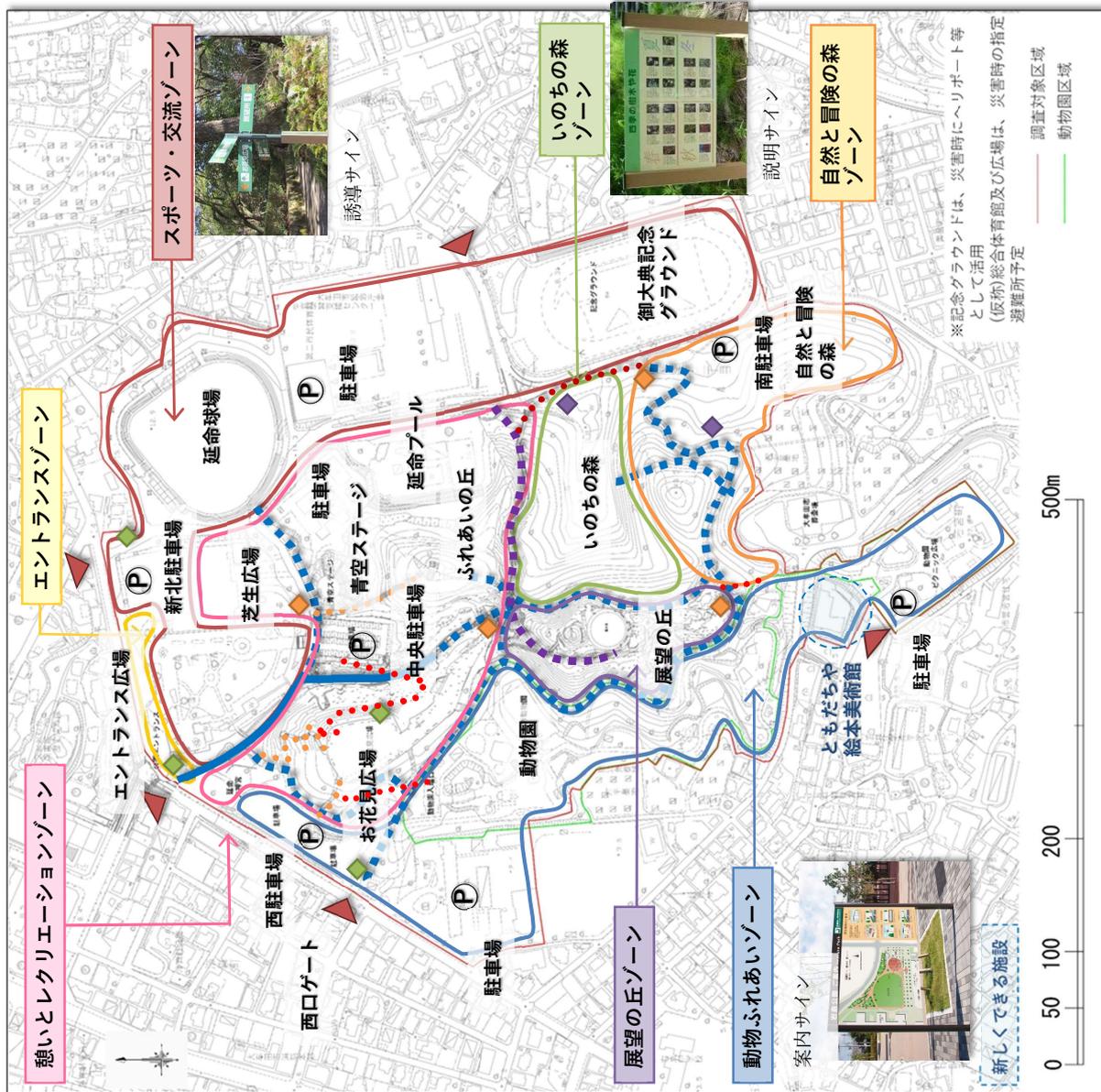
- ・既存園路のうち、痛んでいる舗装の改修、隣接法面からの土砂流れ込み改修、樹木の枝払い等を行い安全に回遊できるようにします。
- ・回遊性を高めるため、分岐点等主要ポイントに各施設への誘導サインを設置します。
- ・中央駐車場からお花見広場への利便性を高めるため、容易にアプローチできるようにデッキ整備計画を検討します。
- ・ふれあいの丘、延命プールと自然と冒険の森とのアプローチを改善するため、園路を新設します。
- ・階段のみの園路については、最低限手すりを設ける等ユニバーサルデザインに配慮した整備を行います。

(2) 幹線園路

- ・外部からは基本的に既存の4か所、及び、新たに整備されるともだちや絵本美術館の出入口から公園内へ導きます。
- ・各ゾーンをつなぐ幹線園路として、来園者の回遊性の向上を図るとともに、管理用動線として活用します。
- ・新設される配水池の工事用道路を幹線園路として活用します。
- ・地形の高低差が大きな公園であり、身障者・高齢者等にとっては、お花見広場や展望の丘ゾーンの利用が困難であると思われれます。様々な人の施設利用が可能となるような幹線園路の運用規則を構築します。
- ・駐車場は各出入口の付近の既存駐車場を用い、展望の丘ゾーン駐車場については、上述のように身障者・高齢者等も利用できるような運用規則を構築します。

(3) サイン計画

- ・来園者の公園利便性向上のため、サインの設置を行います。
- ・ゾーン毎のテーマを設定し、サインやピクトデザインに反映します。
- ・公園の入り口付近には案内サイン、園路が交差している箇所には誘導サイン、自然生物等の自然学習のために説明サインを設置します。



案内サイン

- ◆ 案内サイン
- ◇ 誘導サイン
- ◇ 解説サイン

園路・動線図

- 散策園路 (新規)
- 散策園路 (改修)
- 散策園路 (既設)
- 出入口
- 幹線園路 (新規)
- 幹線園路 (改修)
- 幹線園路 (既設)
- 駐車場

調査対象区域

- 動物園区域

※記念グラウンドは、災害時にヘリポート等として活用
(仮)総合体育館及び広場は、災害時の指定避難所予定

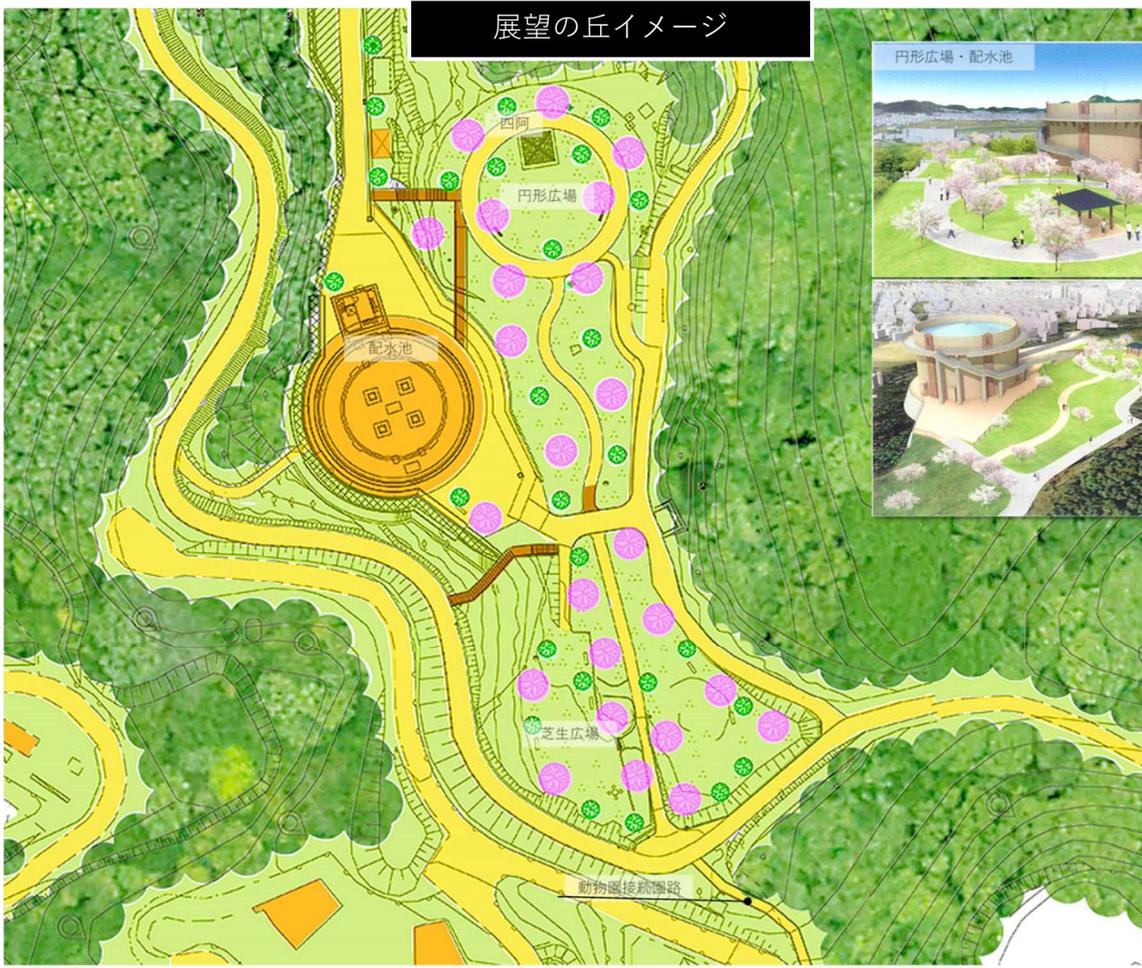


空中回廊

第4章 基本計画図の作成

1. 基本計画図





第5章 実現化に向けた方策

1. 管理運営方針の検討

(1) 今後の延命公園の管理運営方針

延命公園の基本計画の改定にあたっては、公園の再整備のみならず、持続的に市民に利用され、市民協働による運営管理が行われるよう、ソフト面での管理運営の仕組みづくりが重要です。

そこで、市民生活や利用ニーズの多様化に対応し、また本公園が市民に愛される公園として存在し続けるために、市民協働によるルールや運営管理のあり方検討なども踏まえた、市民参加型の公園管理運営を推進します。



【維持管理】豊かな自然、環境特性、市民の力を生かした公園の維持管理

まちなかの豊かな自然を活用し、延命公園ならではの環境を維持しながら、社会情勢や環境保全等の長期的な視点で、環境特性を生かした植栽の管理方法や、市民参加による公園施設のメンテナンス、資源の活用を推進します。

【活用イメージ】

- 清掃ボランティア団体をはじめとする公園愛護団体との協働による公園の魅力育成



【運営】多様な主体の連携による公園運営

これからは多様で柔軟な公園利用のために、行政だけでなく、市民・周辺地域・民間との協働による公園運営を進めます。なかでも施設管理や運営に民間リソースやアイデアを生かすことにより、従来よりも柔軟な対応や多様なプログラム運営、イベントの開催、公園活用のコーディネート等を推進します。

【活用イメージ】

- P-PFIの導入
- 指定管理者制度の活用



▲大濠テラス 八女茶と日本庭園と。
(県営大濠公園) 出典：福岡県

▲指定管理者制度の活用（諏訪公園）

【ルールと運用】 利用者の責任のもとで多様な活用を可能とするルールと運用

市民の皆さんの「こんなふうに公園を使いたい」という自由度の高い公園利用や参加を実現するとともに、さまざまな利用者の方の快適性を保つために、管理者による管理だけではなく利用者の“使う責任”が必要です。そのために市民の皆さんと公園をよりよく使っていくためのルールをつくり、ともに運用します。

【活用イメージ】

- 子どもの居場所事業等による延命公園の活用



【拠点づくり】 公園の利便性・体験の質を高めるための運営、管理拠点の整備

公園をより快適で安心して訪れることのできる施設としていくため、公園内に管理拠点を設置し、常に公園内に人の目が行き届く公園づくり、多様な公園利用にすばやく柔軟に対応できる環境づくり、情報を発信できる拠点づくりを進めます。

【活用イメージ】

- 延命公園で活動する各種ボランティア団体の拠点づくり



▲管理棟（サポーターハウス）

【情報発信】 わかりやすい継続的な情報発信

延命公園がこれからも市民に親しまれる公園であり続けるために、イベント、公園案内、四季折々の情報をわかりやすく発信するとともに、レクリエーション、教育、防災などの様々な用途での活用を図ります。

【活用イメージ】

- ICT などの新技術を活用した発信
- 広報おおむた等紙面での発信
- テレビ、ラジオ等メディアでの発信



2. 事業スケジュールの検討

ゾーン名	新設、改修の主な施設名称	整備時期		
エントランスゾーン	エントランス広場	短期		
スポーツ・交流ゾーン	(仮称) 総合体育館		 案内サイン	
	駐車場 (第二体育館跡地)			
	新北駐車場			
憩いとレクリエーションゾーン	芝生広場 (中央広場)		 芝生広場  健康遊具  防災パーゴラ  ポップジェット噴水  ふわふわ遊具  クライミング遊具  炊事場  かまどベンチ  管理棟(ポーターハウス)	
	お花見広場			
	東駐車場 (徒渉プール跡地)			
	空中回廊			 
	展望の丘ゾーン			展望の丘
	いのちの森ゾーン			いのちの森
	動物ふれあいゾーン	ともだちや絵本美術館		 トイレ  誘導サイン
西口ゲート(サイン設置)				
いのちの森ゾーン	いのちの森	長期		
自然と冒険の森ゾーン	自然と冒険の森		 解説サイン	
	南駐車場			
憩いとレクリエーションゾーン	園路環境 (樹木剪定・伐採)	随時		
展望の丘ゾーン	幹線園路 (動物園・絵本美術館接続園路)			

3. 概算事業費の算出

ゾーン	施設名	細目	数量	単位	金額	備考	
エントランスゾーン	メインエントランス	エントランス舗装整備	1000.0	㎡	45,900,000	短期	
		園銘板	1.0	基			
		植栽樹	300.0	m			
		案内サイン	1.0	基			
		植栽整備	1.0	式			
		電気設備	1.0	式			
スポーツ・交流ゾーン	新北駐車場	駐車場舗装	4,750.0	㎡	142,200,000	短期	
		メイン園路舗装	2,000.0	㎡			
		植栽整備	300.0	㎡			
		電気設備	1.0	式			
憩いとレクリエーションゾーン	芝生広場 (中央広場)	園路整備	600.0	㎡	280,080,000	短期	
		パーゴラ	2.0	棟			
		フワフワ遊具	1.0	式			
		ネット遊具	1.0	基			
		コンビネーション遊具	1.0	基			
		ポップジェット噴水	1.0	式			
		健康遊具	3.0	基			
		トイレ	1.0	式			
		芝生広場整備	5,000.0	㎡			
		植栽整備	500.0	㎡			
		誘導サイン	1.0	基			
		給排水設備	1.0	式			
		電気設備	1.0	式			
		園路改修	1,200.0	㎡			
	お花見広場		炊事場	1.0	棟	80,460,000	短期
			管理棟(ガスターハウス)	1.0	棟		
			かまどベンチ	3.0	基		
			階段等改修	135.0	m		
			新規園路	350.0	㎡		
			スロープ	210.0	㎡		
			トイレ改修	1.0	棟		
			芝生広場整備	300.0	㎡		
			案内サイン	1.0	基		
			誘導サイン	1.0	基		
給排水設備	1.0	式					
電気設備	1.0	式					
空中回廊	空中回廊	185.0	m	50,000,000	短期		
園路改修	園路改修	1,500.0	㎡	27,000,000	短期		
展望の丘ゾーン	展望の丘	休憩施設	1.0	基	33,300,000	短期	
		トイレ	1.0	棟			
		芝生広場整備	1,300.0	㎡			
		植栽整備	1.0	式			
		給排水設備	1.0	式			
		電気設備	1.0	式			
		新規園路整備	260.0	㎡			
いのちの森ゾーン	園路	新規園路整備	390.0	㎡	14,040,000	短期	
工事費計					672,980,000		
ゾーン	施設名	細目	数量	単位	金額	備考	
いのちの森ゾーン	いのちの森	環境整備	1.0	式	9,000,000	長期	
		解説サイン	1.0	基			
自然と冒険ゾーン	自然と冒険の森	冒険の森整備	1.0	式	58,320,000	長期	
		解説サイン	1.0	基			
	南駐車場	休憩施設_ベンチ	3.0	基			
動物ふれあいゾーン	西口ゲート	案内サイン	1.0	基	2,700,000	長期	
工事費計					70,020,000		
ゾーン	施設名	細目	数量	単位	金額	備考	
憩いとレクリエーションゾーン	園路環境	樹木剪定・伐採	200.0	m	3,600,000	随時	
自然と冒険ゾーン	園路環境	樹木剪定・伐採	300.0	m	5,400,000	随時	
工事費計					9,000,000		
総工事費計					752,000,000		

延命公園基本計画 概要版

2021(令和3)年3月 策定

発行 大牟田市

編集 都市整備部都市計画・公園課

〒836-8666 大牟田市有明町2丁目3番地

TEL : 0944-41-2782 FAX : 0944-41-2795

ホームページ <https://www.city.omuta.lg.jp/>



大牟田市